

NPO法人大網お助け隊の概要

2023年6月16日(土) ボランティア支援者募集説明会

NPO法人大網お助け隊とは

大網お助け隊は、

自分ではどうすることもできない 日常生活上の「困りごと」を抱えている 大網白里市民を対象として、

同じ市民による有償ボランティアで 支援活動を行っているNPO法人です。



私たちは、この様な支援活動をしています

【対象者】

高脚行者

要介護者要支援者

障がい者

子育て世代

移動支援

通院・買い物等の送迎付き添い・車椅子乗降学量園児の送迎福祉有償運送 (要介護認定者/障がい者)

日常生活 支援

掃除洗濯等の家事仕事 草刈り・草取り・枝切り 買い物・ゴミ出し・ペットの散歩等の代行 家具の移動・簡単な修繕 パソコン教室

移動支援

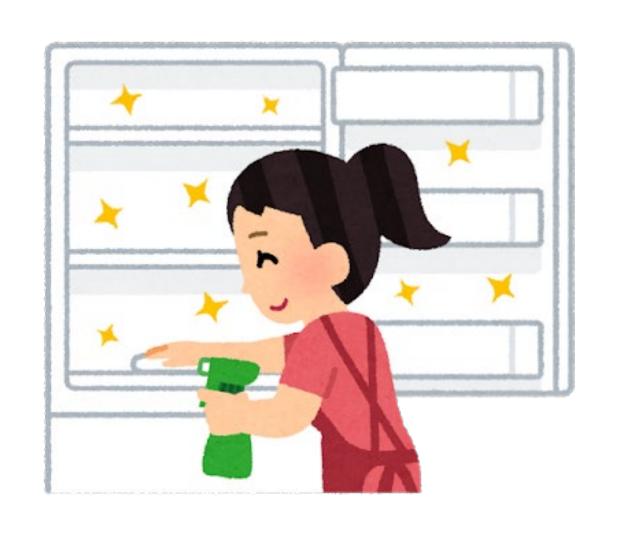
医療機関、福祉施設、 市役所、大網駅、銀行、 保育園・学校・塾、 スーパー、小売店、 等への送迎







日常生活支援(家事支援・代行支援)





買い物代行









ごみ出し

日常生活支援(草刈り・修繕)



草刈り、草取り 庭木剪定、水やり 簡単な日曜大工 家具の移動 蛍光灯の交換

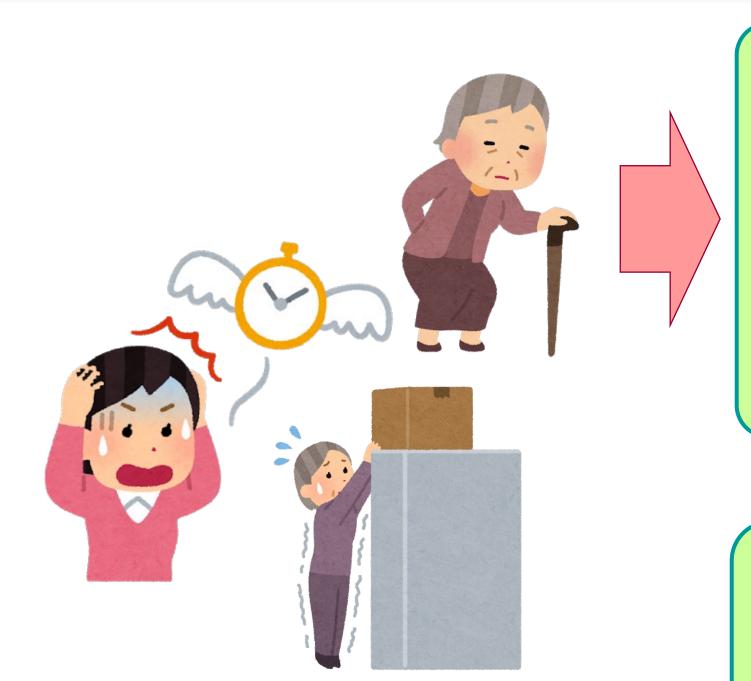








■支援活動の流れ



支援の受付



コーディネーター

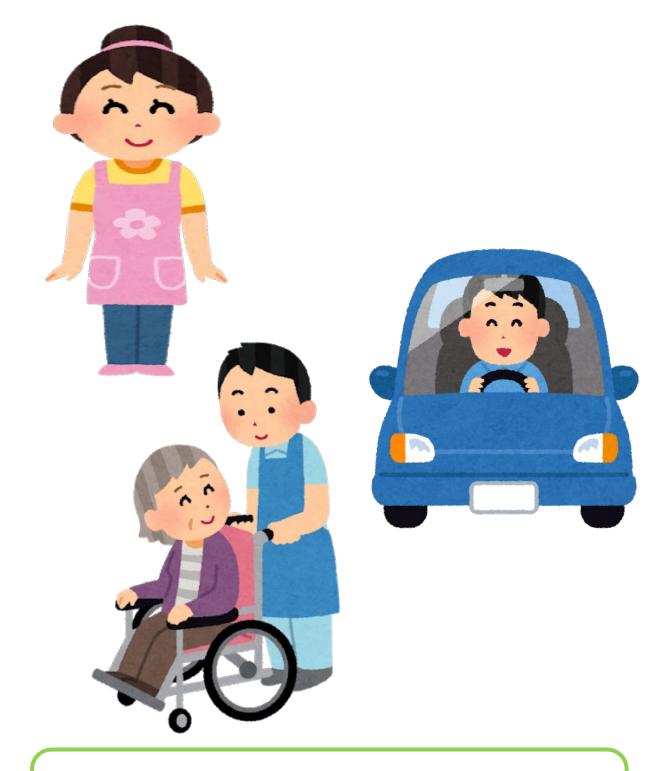


支援者の手配

受付した支援内容や日時、 条件などから、対応できる 協力会員を選び連絡します







支援者(協力会員)

前もって活動可能日時を連絡 しておくので、依頼がきても 日常生活に支障なく活動でき ます

(注)

利用会員は登録制で、会員 になるには条件があります

利用者(利用会員)

支援を必要とすることが発

生したら、前もって事務所

受付に電話で依頼します

有償ボランティア支援 料金体系

	活動内容	利用会員	協力会員	運営費
生活支援	家事一般	600円/h (交通費100円)	500円/h (交通費100円)	100円/h
	草刈剪定大工	800円/h	600円/h	200円/h
移動支援(一般)	移動	40円/km	25円/km	15円/km
	待機	300円/30分	200円/30分	100円/30分
	付き添い	600円/h	500円/h	100円/h
移動支援(福祉有償運送)	要介護認定者 障がい者	50円/km	30円/Km	20円/km
	待機	300円/30分	200円/30分	100円/30分
	付き添い	600円/h	500円/h	100円/h

- ●生活支援は基本1時間とし、1時間を超えた場合30分単位で時間単価の半額を加算する
- ●走行距離は、協力会員の車庫から車庫までの距離で計算する
- ●この表以外に、別途料金の詳細設定あり
- ●利用料金は、毎月末日締、翌月初旬集金、協力会員には、翌月初旬 銀行振込
- ●利用会員は、入会時の登録料1000円と年会費1000円
- ●協力会員は、入会時の登録料1000円のみ、年会費はなし

■福祉有償運送とは(要介護者・障がい者の移動支援)

移動サービスは、移動に困難を伴う人に対して、 車両を使って外出の支援を行うサービス

【無償運送】

無償またはガソリン代等の実費を負担してもら う移動サービス

【福祉有償運送】

介助が必要な高齢者(要介護1~5認定者)や障がい者に限定し、非営利法人が道路運送法による登録をして、営利に至らない範囲で対価を受け取る移動サービス



お助け隊は、通常の移動支援とは別に料金を設定している

車椅子の積込みが可能な 大網お助け隊所有の福祉車両



福祉有償運送には認定運転者講習が必要





一大網お助け隊の概要

一名 称: 特定非営利活動法人 大網お助け隊

一住 所: 大網白里市木崎341

TEL/FAX 0475-73-5110

一代 表: 內山 眞美子

一沿革

2010年 6月 設立

2016年11月 NPO法人登録

2018年4月 大網白里市介護予防·日常生活支援総合事業 参加

2019年3月 国土交通省 自家用有償旅客運送者 登録

2019年4月 社会福祉協議会から要介護者・障がい者の移動支援が

業務移管され、福祉有償運送を開始

→会員数: 利用会員 203名

協力会員 54名

(2022年9月現在)

「参考」総合事業とは

正しくは、「介護予防・日常生活支援総合事業」で、2015年(平成27年)「介護保険制度」で国が定められた事業。

介護保険制度では、①要介護1~5、②要支援1~2、③事業対象に認定区分され、 要介護者は介護サービス(介護給付)が、 要支援・事業対象者は介護予防・日常生活支援総合事業が受けられる。

総合事業は、市町村が中心になって要支援者に対し、住民等が参画し、地域の支え合いにより、多様なサービスを充実すること。

介護保険が定める多様なサービスの種類

サービスの	IB 仁小人芸	多様なサービス					
種類	現行の介護	訪問型サービスC	訪問型サービスA	訪問型サービスB	訪問型サービスD		
実施者	指定事業者	市町村	指定/委託事業者	地域住民	地域住民		
サービス 提供者	訪問介護員	保健・医療の専門職 (保健師等)	事業者の社員	ボランティア住民	ボランティア住民		
サービス 内容	専門職による 身体介護、生活援助	居宅にて相談指導	生活援助	生活援助	移動支援		

大網お助け隊は、大網白里市総合事業で[訪問型サービスB及びD]が認められ、 補助金が交付されています。

年間活動スケジュール

◆支援活動日: 年末年始を除き、年中無休

但し、支援者がいない場合はお断りする場合あり

支援の受付: 平日9:00~16:00

土日祝日及び平日12:00~13:00は休み

利用料の収受: 毎月末日締、翌月上旬

地区別担当が戸別に集金

◆広報誌「大網お助け隊たより」発行

会員への情報提供やお助け隊のPR、年2回(4月/10月)

→協力会員の行事

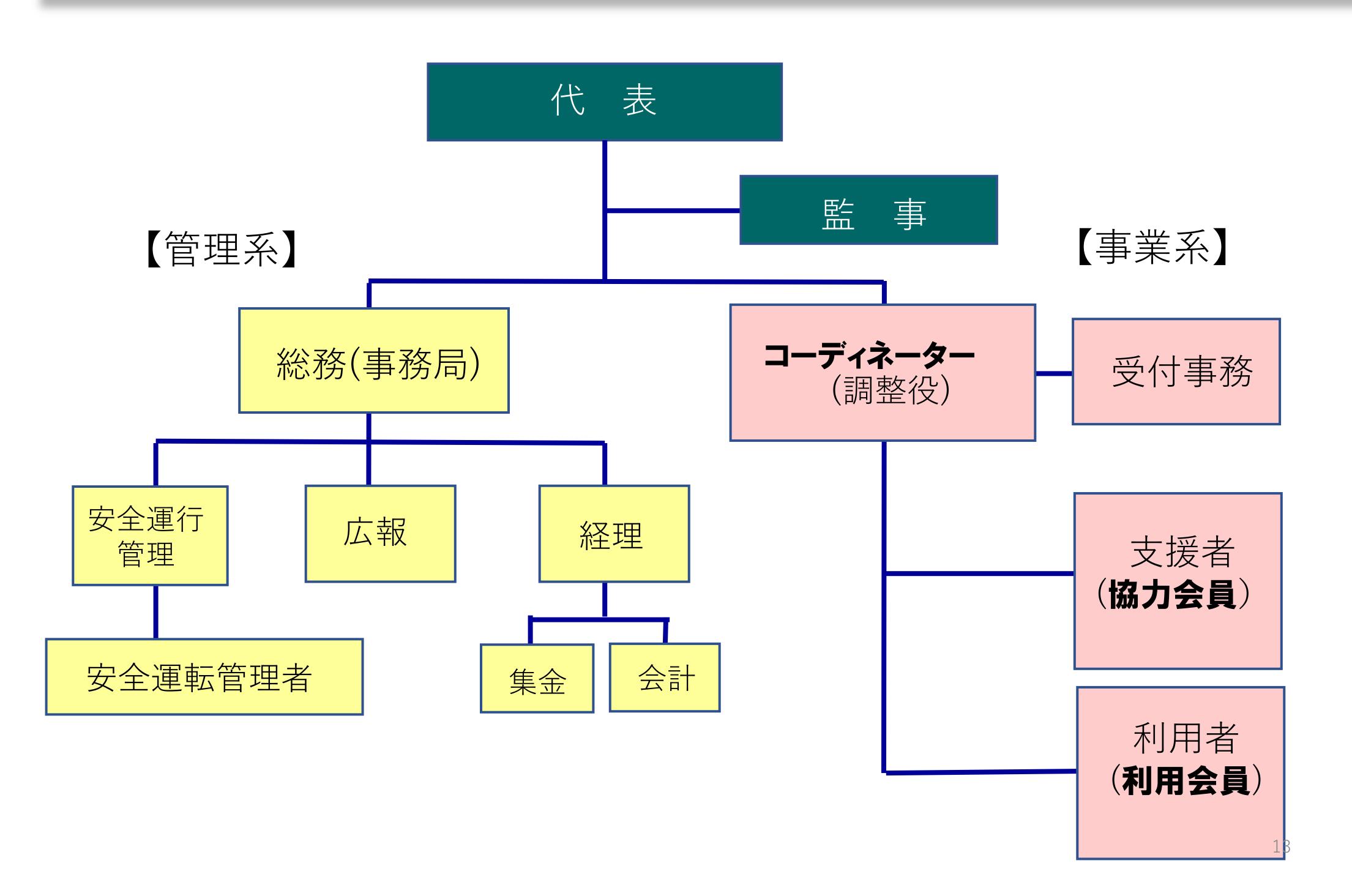
- ①定例会 每月第3金曜日 13:30~15:00
 - 月次報告・課題検討・情報共有
- ②講習会(交通安全や実技)・意見交換会 適宜
- ③懇親会 年4回(1月/5月/7月/11月頃)



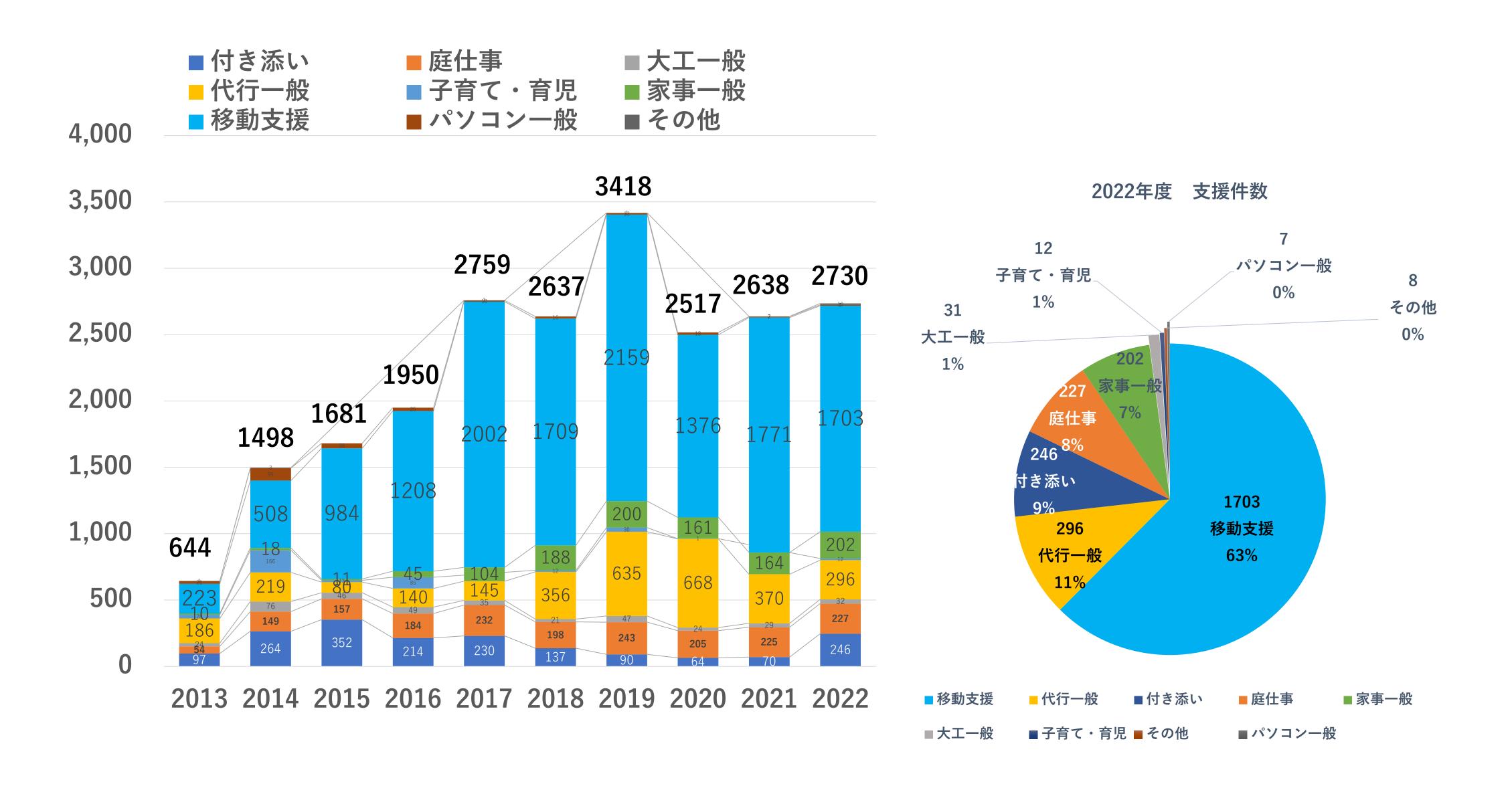




一大網お助け隊組織



■支援実績の推移



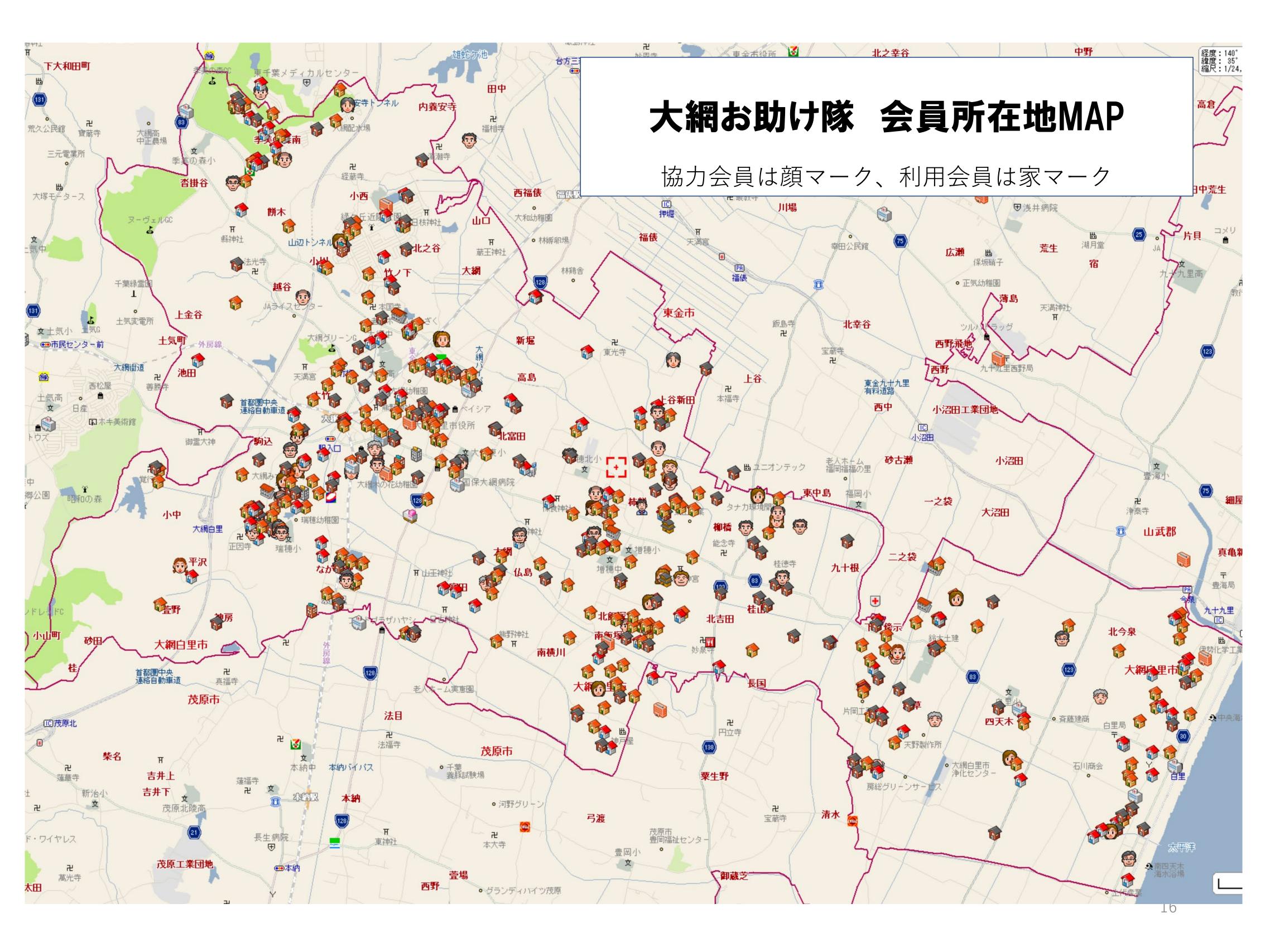
大網お助け隊利用会員支援の内訳

現協力会員数(2023年4月現在)

性別	山辺	瑞穂	増穂	大網	白里	総計
M(男性)	4	9	13	3	3	32
W(女性)	3	10	5	3		21
総計	7	19	18	6	3	53

利用会員(2022年度の支援件数)

利用会員区分	山辺	瑞穂	増穂	大網	白里	総計	如人
(現在会員数)	(21)	(39)	(87)	(24)	(34)	(205)	割合
その他の高齢者	17	176	243	95	77	608	22%
事業対象		7	118	10	105	240	9%
要支援者	193	260	638	54	131	1,276	48%
要介護者	61	19	263	73	68	485	18%
障がい者		23	31	6	63	122	5%
子育て世帯		47	5	76	40	168	6%
協力会員	5	5	21	3	6	40	1%
集計	271	485	1292	238	444	2730	100%



■ボランティア保険

ボランティア保険を、大網お助け隊で付保

1. 損害賠償

人・物に対して賠償責任(過失)がある場合 時価額で補償 搭乗者も対象 自動車事故は、個人の自動車保険が適用される 自分の車両は対象外

2. 傷害

- 死亡 3,000,000円
- 入院 3,000円/日
- 通院 2,000円/日

業務中の死亡・後遺障害・外傷等、自分の過失でも対象

■大網お助け隊 協力会員のメリット

1. 自由な活動時間

前もって活動可能日時を連絡しておくので、 依頼がきても日常生活に支障なく、 空き時間を利用して活動できます。

(1回あたり1~2時間程度)



2. 感謝されます

相手から喜ばれ、地域社会が「自分を必要としていること」を実感できます。

<u>3. 費用負担がありません</u>

有償ボランティアなので、ガソリン代等相当額は戻ってきます。

4. 人との交流やネットワークが持てます

大網お助け隊は、月1回の定例会の他、各種行事や年4回の懇親会があり、協力会員相互の交流があります。

また事務所は、いつでも自由に寄ることができます。

利用者の声

◆大網 Fさん(78歳)

ひざが悪く歩行困難な状態なため、通院 に困っていたところ、包括支援センターから お助け隊を紹介されました。

移動支援や付き添い支援を受け、リハビリ に通えるようになりました。本当にありがたく 感謝しかありません。

◆駒込 Fさん(41歳)

母国ではない日本で第2子を出産し、心配している時、お助け隊の支援を頂きました。 単に子育でと家事の支援だけではなく、日本の文化なども教えて頂きました。



精神面でも支えと なっており今の私 にとって 大事な拠りどころ となっております。



◆南今泉 Sさん (79歳)

妻が車椅子なので外出支援をしていただきとても 助かっています。車椅子での乗車は確実に丁寧に やってくださいます。

妻も久しぶりの家族以外の方との会話に、気が晴れるようです。

もし車椅子用送迎車が無くなったら、と不安に思っています。どうぞこの支援が続きますように皆様への感謝と共にお願い致します。

◆富田 Yさん(76歳)

要介護Iのため、お風呂の清掃と通院の付き添い をお願いしています。皆さんの手際の良さと真面目な 仕事ぶりは当然のこととして、思わぬ副産物が私を驚 かせています。

それは彼女たちの存在が、新しい姉妹のように感じられること。「やすこさぁ~ん」「久美子さぁ~ん」ってセカンドネームが飛び交い、ねぎらいの言葉がやり取りされる不思議な関係ができました。

19

